

特別企画 「光科学の未来を拓く」

— 10年先の新規研究領域開拓のために —

開催場所：神奈川工科大学 B5棟4階 2404号室

3/24(木) 9:25-17:30

開会 伊藤弘昌 研究総括

「アト秒分光・原子分子分光」分野

＜レビュー講演＞ 緑川克美 (理研)

「アト秒分光・原子分子分光の現状と今後の展望」



前田はるか (青学大) *

「デコヒーレンスフリーな非発散波束の生成と量子制御への応用」



山崎歴舟 (京大)

「Product State Control and Coherent Control in Other Perspectives -Cold atom and Ion trap-」



板谷治郎 (東大) *

「高次高調波のコヒーレンスを利用した分子動画観測」



森下 亨 (電通大) *

「高強度レーザーによる超高分解能4次元時空イメージング」



富樫 格 (理研、JASRI)

「X線自由電子レーザー計画の現状と展望」

「テラヘルツ・光物性」分野

＜レビュー講演＞ 平川一彦 (東大生研)

「テラヘルツ・光物性分野の現状と今後の展望」



永井正也 (阪大院基礎工) *

「テラヘルツ電磁波による高速電子スピン操作」



河野行雄 (理研)

「半導体・カーボンデバイスを用いた高感度テラヘルツ波検出・イメージングと応用」

ポスターセッション

会場：2402号室

さきがけ「光の創成・操作と展開」研究領域
1期生、2期生 (16件)

3/25(金) 9:30-16:25

「量子光学」分野

＜レビュー講演＞ 枝松圭一 (東北大)

「量子光学分野の現状と今後の展望」



岡 寿樹 (JST、阪大光科学セ)

「量子相関光子による2光子励起」



清水亮介 (電通大) *

「多光子波束による物質の非線形光学応答」



三代木伸二 (東大) *

「重力波検出技術が拓く超巨視的量子性の物理」



早瀬潤子 (慶應大) *

「量子ドットによる光・量子メモリの創出と高光非線形の探究」



岩本 敏 (東大生研、東大ナノ量子機構)

「フォトニックナノ構造を用いた発光制御とその応用」

「テラヘルツ・近接場光物性」分野



宮丸文章 (信州大理) *

「フラクタル構造による光制御可能性の探索と光機能素子の創製」



田丸博晴 (東大工)

「金属微小構造の共鳴光相互作用」



飯田琢也 (阪府大ナノ科学・材料セ)

「光誘起力と揺らぎによるナノダイナミクス・光機能制御」

若手研究者を中心とした人的ネットワーク構築において



加藤義章 (光産業創成大学院大学)

「光科学で未来を拓く」ための光ネットワーク研究拠点

＜若手研究者からの提言＞ 永井正也 他

レーザー発振の実現から50年、「光科学」「光技術」は大きな発展を遂げています。さきがけ「光の創成・操作と展開」研究領域ではこの機会に、様々な分野で活躍する研究者間での分野横断的な議論を通して10年先で花開く新規研究領域開拓の可能性を探ると共に、異分野間交流において重要な人的ネットワーク構築について「最先端の光の創成を目指したネットワーク研究拠点プログラム・プログラムディレクター」の加藤義章先生をお招きし若手研究者を中心とした人的ネットワーク構築について討論するフォーラムを企画しました。

* さきがけ「光の創成・操作と展開」研究領域3期生

問い合わせ先:

「光の創成・操作と展開」領域事務所

TEL 022-212-1367

<http://www.light.jst.go.jp/>



研究総括 伊藤弘昌